

町民の皆さんとの協働によるまちづくりを推進

地域の環境美化や課題解決、魅力普及などに取り組む団体を支援します

生活環境等維持管理業務

町が管理している町道沿線や土地などを地域住民の皆さんの手によって草刈り、清掃等の活動を実施していただく場合、作業に必要な消耗品、燃料費、原材料などに係る経費（上限額30,000円、実費分）を町が交付します。事業実施前に、町まちづくり課へご相談ください。

こんな活動を支援します

地域環境美化、清掃、維持管理など、地域の皆さんの労力で実施できる業務

対象経費

消耗品、燃料、原材料、借上料など
(上限3万円)

令和4年度の活用実績

- 道路沿線などの清掃活動・・・16団体
 - 公園、広場等の美化活動・・・4団体
 - 美化活動・・・・・・・・・・3団体
- 23の団体に取り組んでいただきました。



まちづくり活動チャレンジ支援事業

町では、地域課題の解決や連携促進、魅力普及など町民の皆さんが力を合わせて新たに取り組むまちづくり活動を支援します。

▶対象団体

五城目町内に活動拠点を有する5人以上で構成される団体（町内会、各種グループ、企業等）

▶補助金上限額

25,000円（補助率10分の10）
新たなまちづくり活動の企画についてのご提案、ご相談をお待ちしております。

※募集のあったチャレンジについては、町と協働による事業推進のための事前協議（ワークショップ）を開催します。

このほか、【まちづくり活動支援交付金制度（上限25万円、補助率10分の10）】もご用意しています。

これまでの活用事例

- 森山登山道整備事業（もっと森山をもりあげ隊）
- 五城目小学校イルミネーション事業（五小イルミネーション実行委員会）

- 馬場目地区乗合タクシー体験乗車事業（馬場目地区町内会長会）
- 学生服や学用品等のリユース事業（ボランティアグループおさがり広場）



皆さんのチャレンジをお待ちしています！

地域の課題解決

景観美化、除雪・見守り・買い物・移動等の生活支援、子育て支援、観光振興、朝市振興など

地域の連携促進

地域ふれあいイベント、世代間交流活動、健康づくり、防犯防災活動など

地域の魅力普及

地域資源発掘・コミュニティビジネス、伝統行事・文化の保存継承など

町まちづくり課 ☎852・5361

五城目ロータリークラブが五城目高校へプロジェクターを寄贈



2月21日、五城目ロータリークラブの会員が県立五城目高等学校を訪れ、プロジェクター（映写機）1台を同校へ寄贈しました。寄贈式は校長室で行われ、八木下真全会長（写真右）から赤坂亨校長（写真左）へ、寄贈品と目録が手渡されました。八木下会長は「今回寄贈したプロジェクターを活用し、

生徒の自己表現力を磨くのに役立ててほしい」と、赤坂校長は、「授業等で積極的に活用したい」と、話しました。五城目ロータリークラブでは、「学校支援事業」として、中学校等へ物品等の寄贈を実施しており、令和2年度は五城目小学校へプロジェクターを、令和3年度には五城目第一中学校へ非接触型体温測定器を寄贈しています。

生活観光モニターツアーで町の自然や文化を満喫

2月10日から12日にかけての3日間、県の「地域の観光モデルプラン創出事業」の一環として地域を巡る「生活観光モニターツアー」が本町で実施され、県内外の7人が参加しました。

「生活観光」とは、観光客が地域のありのままの日常を楽しみ、住民の暮らしに参加するといった新たな形態の観光で、ツアー参加者は、森山や朝市通りの散策、だまこ鍋の冬の朝市「あったか鍋まつり」など、地域の自然やイベント、食文化などに触れながらツアーを楽しみました。県では、参加者からいただいた意見などを基に、町の観光モデルプランを作成することとしており、令和5年度には八郎湯町・井川町へと範囲を広げ、湖東3町全体で事業を展開する予定です。



▶2月11日には、「もっと森山をもりあげ隊」の皆さんとともに森山周辺の散策を行いました。

地域図書室 みんなあつまれ！
わーくる だより

新着図書や蔵書は「蔵書検索システム」からどうぞ。QRコードからのアクセスはこちらから→

おすすめの1冊！ 「カレーの時間」

寺地はるな/実業之日本社
「わーくる」をきっかけに、好きなジャンルにこだわらず何でも読んでみよう、と手に取った1冊が「カレーの時間」です。

高齢の頑固で横柄な態度の祖父と、ゴミ屋敷と化した祖父の家で暮らすことになったきれいな孫息子。2人の短い時間の中で、カレーを囲むだけは優しい時間が流れる。終戦後と現在をカレーの時間がつなぐ。同時に祖父が長い間、抱えてきた秘密が明らかになっていく。

戦後の祖父の仕事のベースにページは進む。寡黙に生きた祖父の人生、優しさ、そして家族への愛情に感動する作品です。
(小玉 洋子さん)



新着図書の紹介

「名探偵のまままでいて」 小西マサテル/宝島社
「祝祭のハングマン」 中山七里/文藝春秋

「わーくる」の開室時間

- ▶平日 午前10時30分～午後6時30分
- ▶土日祝日 午前9時～午後5時
- ▶休室日 毎週火曜日（祝日関係なく）毎月第3木曜日

町 地域図書室「わーくる」☎838・1162

春の五城目を散策してみませんか さくらウォークの参加者を募集

雀館公園を出発し、野鳥の森で自然体験をして、お昼は「だまこ鍋」を食べます。町緑化推進委員会から苗木のプレゼントもあります。

▶日時 4月15日(日)
午前9時30分受付（小雨決行）
※集合場所は雀館運動公園第3駐車場です。

▶定員 80人（先着順）
▶申込期限 4月10日(月)
▶参加料 500円（保険料、昼食代）

町 町観光物産協会事務局
(町商工振興課内・☎852・5222)



自慢の農産物や加工品を販売してみませんか 朝市(定市場)出店者を募集します

町では、五城目朝市（定市場）の出店者を募集しています。野菜や果物、家庭菜園収穫物、山の幸、花き、手作り品など、自慢の農産物や加工品を朝市で販売し、お客さんとのコミュニケーションを楽しんでみませんか。ご興味がありましたら、まずはお問い合わせください。

▶朝市開催日 数字の下一桁に2、5、7、0のつく日の午前7時から正午まで開設します。そのほか、5月4日、8月13日、12月31日には臨時市を開催します。

▶出店料 間口1mにつき、町内の方は110円、町外の方は210円となります。朝市開設日ごとに係員が集金します。

▶出店許可申請 定市場に出店する場合は、出店許可申請、許可が必要です。申請書は町ホームページ、町役場2階商工振興課、朝市ふれあい館に準備しています。必要事項を記入し、町商工振興課または朝市ふれあい館へ提出してください。

町 町商工振興課 ☎852・5222